

SCRUM-Japan疾患レジストリを活用した新薬承認審査時の治験 対照群データ作成のための前向き多施設共同研究 (SCRUM-Japan Registry)

対象となるがん	固形がん
使用する薬剤	
相	
治療ライン	
実施方法(治験のデザイン)	対象となる遺伝子異常に対する新薬開発が計画・実施されており、近い将来その新薬承認申請が見込まれる遺伝子異常等陽性例での治療効果データなどを前向きに集積し、当該新薬の承認審査時に比較可能な治験対照群のデータを作成することを目的とする。
UMIN / jRCT	
施設代表者	慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 平田賢郎
研究代表者	国立がん研究センター東病院 坂東英明
進行状況	登録中
臨床試験に 参加いただける 患者さんの身体状況 (患者選択基準)	以下の条件がすべて満たされている方、かつ除外基準に該当しない方 1) 治癒切除不能の固形がんと診断されている。 2) SCRUM-Japan関連研究や次世代シーケンサー法を用いた包括的ゲノムプロファイリング検査等で遺伝子検査が行われている。 3) 2) で実施された検査において、特定の遺伝子異常等が同定されている。 4) 登録時点で満20歳以上である。 (注) 上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの試験に参加できないことがありますので、お問い合わせください。